

児童療育施設の 設立10年を祝う

宇治・アジール舎

発達障害児らの療育や個別の1対1での学習支援に取り組むNPO法人「アジール舎」の設立10年を祝う式典が5日、宇治市横島町の同舎の施設「いのほっこ

アジール舎の設立10年を祝う式典。宇治市横島町の「いのほっこるの家」



NPO法人アジール舎
10周年記念セレモニー

るの家」であった。式典には関係者ら約50人が参加。会長の亀口公一さん(67)が「子どもたちの置

デジタル版に 京都特集ページ

朝日新聞デジタルで特集「京都よむ・みる・あるく」を発信中です
http://www.asahi.com/culture/kyoto_sp/

かれている状況は厳しく、豊かな環境を提供していかなくてはいけない。これからも若い人たちが一緒に地域を耕していきたい」とあいさつした。

参加者からは「児童にとっても家族にとっても心の糧となる大切な場所」「ずっと心の支えになってほしい」などの声が出た。

施設に通う2人の子どものたちのまなざしを通してアジール舎の取り組みを描いたビデオも上映された。